

# 地域経済概況

No.637

2024年 5月



## 国内経済の動き

### ●月例経済報告（内閣府）【5月】

《景気判断》➡「このところ足踏みもみられるが、緩やかに回復している」

- 総括判断は、前回判断を据え置いた
- 個別指標においては「生産」について前月から上方修正した

(個人消費) ➡ 持ち直しに足踏みがみられる	(設備投資) ➡ 持ち直しの動きがみられる
(輸出) ➡ 持ち直しの動きに足踏みがみられる	(生産) ➡ 一部自動車メーカーの生産・出荷停止の影響により、生産活動が低下していたが、このところ持ち直しの動きがみられる
(企業収益) ➡ 総じてみれば改善している	(企業の業況判断) ➡ 改善している、ただし、製造業の一部では、一部自動車メーカーの生産・出荷停止による影響がみられる
(雇用情勢) ➡ 改善の動きがみられる	(消費者物価) ➡ 緩やかに上昇している

➡…前月から上方修正 ➡…前月判断を据置 ➡…前月から下方修正

### ●生産動向

■鉱工業指数（確報）【3月】  
令和2年（2020年）=100

	季節調整済指数		原指数	
	指数	前月比 (%)	指数	前年同月比 (%)
生産 (速報値)	101.7 (101.1)	+4.4	110.0 (109.4)	▲6.2
出荷 (速報値)	100.4 (100.0)	+4.7	110.1 (109.7)	▲6.8
在庫 (速報値)	102.6 (102.7)	+1.0	99.6 (99.7)	▲1.0

(経済産業省調べ)

- 3月の季節調整済指数（前月比）は生産・出荷・在庫とも上昇
- 生産で上昇した業種…自動車工業、生産用機械工業、輸送機械工業（除・自動車工業）ほか7業種
- 生産で低下した業種…鉄鋼・非鉄金属工業、無機・有機化学工業、金属製品工業ほか3業種
- 製造工業生産予測調査によると、4月は前月比+4.1%の上昇、5月は同+4.4%の上昇見込み

### ●新車販売台数

■車種別販売台数【4月】

	台数 (台)	前年同月比 (%)
普通自動車等販売台数	207,536	▲5.7
軽自動車販売台数	102,809	▲20.7

(日本自動車販売協会連合会・全国軽自動車協会連合会調べ)

- 4月の普通自動車等販売台数は前年同月比4か月連続の減少、軽自動車販売台数は4か月連続の減少
- 国内新車販売台数（軽自動車を含む）は310,345台（前年同月比▲11.2%）で4か月連続の減少

### ●全国百貨店・スーパー等大型チェーン売上高

■全国百貨店【4月】

(店舗調整後)

		売上高 (億円)	前年同月比 (%)
売上高総額		4,441	+8.9
主要5品目	衣料品	1,280	+6.4
	身のまわり品	838	+23.3
	雑貨	958	+15.0
	家庭用品	148	+0.9
	食料品	956	▲1.3

(日本百貨店協会調べ)

- 4月の売上高は26か月連続の増加
- 顧客別では、国内市場は前年同月比▲0.7%で26か月ぶりの低下、インバウンドは同+184.3%で25か月連続の増加
- 地区別では、10都市が前年同月比+12.4%で31か月連続の増加、10都市以外が同▲2.1%で4か月ぶりの低下

■スーパー等大型チェーン【4月】

(店舗調整後)

		販売額 (億円)	前年同月比 (%)
総販売額		10,146	+0.4
部門別	食料品	6,969	+1.4
	衣料品	515	▲19.0
	住関連品	2,095	+7.1
	サービス	23	+4.0
	その他	542	▲10.8

(日本チェーンストア協会調べ)

- 総販売額は前年同月比で14か月連続の増加
- 食料品は節約志向からの買上点数減少が見られたが、農産品の相場高や店頭価格上昇もあり、まずまずの動きだった
- 衣料品は天候不順の影響もあり動きが鈍かったが、住関連品はまずまずの動きだったことから、総販売額の前年同月比（店舗調整後）はプラスとなった

●住宅着工戸数

■建築着工統計調査報告【3月】

	戸数(戸)	前年同月比(%)
総戸数	64,265	▲12.8
利用関係別	持家	▲4.8
	貸家	▲13.4
	分譲住宅	▲16.8
	マンション	▲21.1
	一戸建	▲12.7

(国土交通省調べ)

☞ 3月の総戸数は10か月連続の減少

☞ 前年同月比は持家は28か月連続の減少、貸家は3か月ぶりの減少、分譲住宅は3か月連続の減少、分譲住宅のうち、マンションは3か月連続の減少、一戸建住宅は17か月連続の減少

☞ 地域別総戸数は首都圏(前年同月比▲14.4%)、中部圏(同+14.9%)、近畿圏(同▲16.4%)、その他地域(同▲17.4%)

●設備投資

■工作機械受注(速報値)【4月】

	受注額(百万円)	前年同月比(%)
受注総額	117,262	▲11.6
内需	36,328	▲12.9
外需	80,934	▲11.0

(日本工作機械工業会調べ)

☞ 4月の受注総額は16か月連続で前年同月を下回ったものの、好不況の目安とされる1,000億円を39か月連続で上回った

●倒産状況

■企業倒産整理状況【4月】

	倒産件数	負債総額
	783件	1,134億円
前月比	▲13.5%	▲20.2%
前年同月比	+28.3%	▲44.3%

(東京商工リサーチ調べ)

☞ 倒産件数は25か月連続で前年同月を上回った

☞ 負債総額は2か月連続で前年同月を下回った

## 県内経済の動き

●県内の経済情勢(日本銀行松本支店)【5月】

《総括判断》➡「一部に弱めの動きがみられるものの、持ち直している」

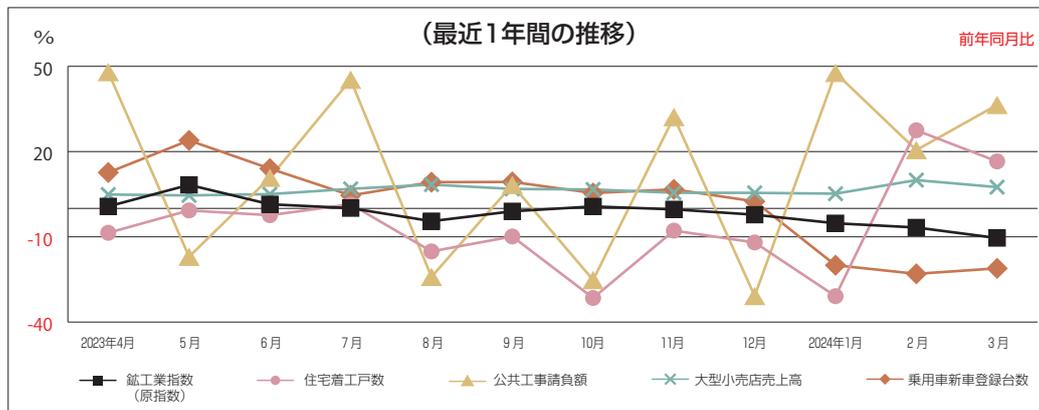
☞ 「総括判断」は据え置いた

☞ 個別の判断は公共投資については上方修正し、その他項目については前回判断を据え置いた

(設備投資) ➡ 増加している	(個人消費) ➡ 一部に弱めの動きがみられるものの、緩やかに増加している
(住宅投資) ➡ 弱めの動きとなっている	(公共投資) ➡ 緩やかに増加している
(生産) ➡ 弱めの動きとなっている	(雇用・所得) ➡ 持ち直している

➡…前回から上方修正 ➡…前回判断を据置 ➡…前回から下方修正

## 県内主要経済統計の推移



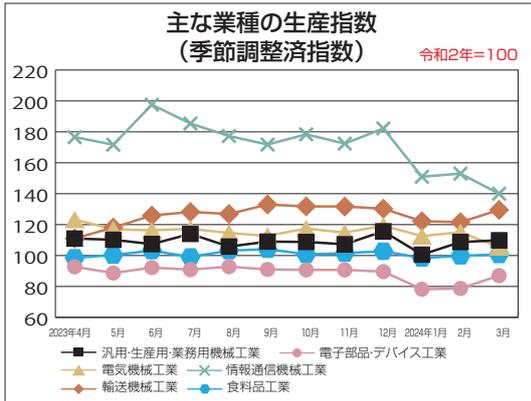
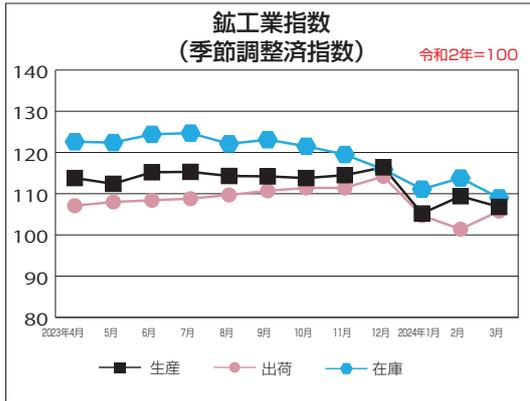
# 県内の産業動向

## 製造業

■鉱工業指数（速報）【3月】 令和2年（2020年）=100

	季節調整済指数		原指数	
	指数	前月比 (%)	指数	前年同月比 (%)
生産 (前月確報)	106.8 (109.4)	▲2.4 (+4.0)	114.3 (108.3)	▲10.4 (▲6.7)
出荷 (前月確報)	105.8 (101.4)	+4.3 (▲3.2)	113.9 (103.1)	▲6.1 (▲4.6)
在庫 (前月確報)	109.0 (113.8)	▲4.2 (+2.4)	107.8 (115.9)	▲8.8 (▲3.8)

- 前月比（季節調整済指数）で、生産は2か月ぶりの低下、出荷は3か月ぶりの上昇、在庫は2か月ぶりの低下
- 前年同月比（原指数）で、生産は5か月連続の低下、出荷は3か月連続の低下、在庫は3か月連続の低下
- 生産で上昇した業種…電子部品・デバイス工業、輸送機械工業、プラスチック製品工業、ほか10業種
- 生産で低下した業種…情報通信機械工業、化学工業、電気機械工業、ほか1業種



(経済産業省、長野県企画振興部調べ)

## 建設業

■建築着工統計調査報告【3月】

		戸数 (戸)	前年同月比 (%)
総戸数		810	+16.5
利用関係別	持家	392	▲3.7
	貸家	322	+106.4
	給与	1	▲50.0
	分譲	95	▲26.9

(長野県建設部調べ)

- 住宅着工戸数全体は2か月連続で前年同月を上回った
- 利用関係別では、持家は2か月ぶりの減少、貸家は2か月連続の増加、分譲は2か月ぶりの減少

■公共工事動向【4月】

	件数 (件)	請負金額 (百万円)
国	12	2,149
独立行政法人	13	14,291
県	156	16,313
市町村	119	7,724
地方公社	3	245
その他	4	739
合計	307	41,464

(東日本建設業保証調べ)

- 4月の請負件数は前年同月比▲18件、請負金額は同+7.0%であった。また、請負金額の発注者別では国（前年同月比+191.2%）、独立行政法人等（同+15.0%）、市町村（同+3.6%）で前年同月を上回り、県（同▲9.3%）で前年同月を下回った

## 小売業

■自動車登録台数【4月】

	台数 (台)	前年同月比 (%)
普通自動車登録台数	3,859	▲2.0
軽自動車登録台数	2,863	▲21.1
全体（二輪車を除く）	6,722	▲11.2
自動車保有台数	1,888,565	+0.1

(北陸信越運輸局長野運輸支局調べ)

- 登録車は4か月連続で減少、軽自動車は5か月連続で減少、全体では4か月連続で減少
- 4月末時点における自動車保有台数内訳…登録車945,297台（前年同月比▲0.3%）、軽自動車904,980台（同+0.4%）、二輪車38,288台（同+2.4%）

■大型小売店売上高【3月】

		売上高 (百万円)	前年同月比 (%)
総売上高		23,450	+8.2
内訳	食料品	19,961	+9.5
	衣料品	1,234	▲4.5
	雑貨・その他	2,255	+5.2

(長野県経済研究所調べ)

- 総売上高は30か月連続で前年同月を上回った
- 食料品は、来店客数の増加に加え販売価格の上昇もあり、前年同月を上回った
- 衣料品は、気温の低い日が続いたことから春物の動きが鈍く前年同月を下回った。一方、雑貨・その他は、身の回り品や化粧品が調整で前年同月を上回った

## 県内の雇用情勢

### ■月間有効求人倍率【3月】 (季節調整値)

	月間有効求人倍率	前月比
長野県	1.37倍	+0.02pt
全国	1.28倍	+0.02pt

(厚生労働省・長野労働局調べ)

### ■新規求人数【3月】 (実数値)

	新規求人数	前年同月比
全数	14,966人	▲11.7%

(長野労働局調べ)

### ■新規求職者数【3月】 (実数値)

	新規求職者数	前年同月比
全数	7,189人	▲7.4%

(長野労働局調べ)

☞ 全国平均を0.09ポイント上回り、全国順位は14位と堅調な推移が続く

☞ 有効求人数(季節調整値)は44,634人と前月比▲1.2%の減少、有効求職者数は32,685人と同▲2.0%の減少

☞ 総括判断「雇用情勢は、堅調に推移している。ただし、物価上昇等が雇用に与える影響を注視する必要がある」

☞ 前年同月比で増加した業種…金融業・保険業・医療・福祉

☞ 前年同月比で減少した業種…建設業、製造業、宿泊業・飲食サービス業など

☞ 全数のうち常用は4,292人(前年同月比▲9.2%)、パートは2,850人(同▲4.3%)

## 県内の倒産状況

### ■企業倒産整理状況【4月】

	倒産件数	負債総額
	5件	2,649百万円
前月比	▲37.5%	+2.3%
前年同月比	+25.0%	+93.4%

(東京商工リサーチ調べ)

☞ 地域別では北信が3件、南信が2件

☞ 業種別では農・林・漁・鉱業が1件、建設業が1件、輸送用機械器具製造業が1件など

☞ 新型コロナウイルス関連倒産はなし

## 長野経済研究所から研修・セミナーのご案内

### ◆実務セミナー◆

セミナー名	講師	開催日時	開催場所	受講料(円・税込)
部課長意識行動変革セミナー	ヒューマンブレインアソシエイツ 稲垣 正己 氏	7月5日(金) 10:00~16:30	松本市 ホテル ブエナビスタ	マネジメント会員 19,800 一般会員 23,100 会員以外 28,600
社会保険関連の法改正の 要点と実務対応	社会保険労務士法人名南経営 特定社会保険労務士 小浜 ますみ 氏	7月19日(金) 10:00~16:30	長野市 八十二別館	

### ◆研修教室◆

研修名	開催日時	開催場所	受講料(円・税込)
電話応対<基礎編>	7月3日(水) 13:00~16:30	松本市 松本商工会館	マネジメント会員 4,400 一般会員 6,600 会員以外 11,000
若手社員ブラッシュアップ	7月16日(火) 10:00~16:30	長野市 八十二別館	マネジメント会員 7,700 一般会員 9,900 会員以外 16,500
チームリーダー	7月17日(水) 10:00~16:30		
管理者<基礎コース>	7月29日(月) 10:00~16:30		
ISO9001 新任内部監査員養成 ~2日間コース~	7月11日(木)、 7月12日(金) 10:00~16:30	松本市 松本商工会館	マネジメント会員 15,400 一般会員 22,000 会員以外 44,000

※受講料には、昼食代(半日研修は除く)、テキスト代を含みます

■申込方法：長野経済研究所ホームページ (<http://www.neri.or.jp>) よりお申し込みください

●お問合せ 一般財団法人 長野経済研究所 〒380-0936 長野市岡田178-13 八十二別館

TEL：026-224-0502/0501 FAX：026-224-6233 URL：http://www.neri.or.jp